

令和元年度 船員保険ジェネリック医薬品  
軽減額通知サービスの実施結果について

全国健康保険協会 船員保険部

令和3年1月

—目次—

1. 概要	・ ・ ・ ・ ・ 3
2. 事業実施内容	
2-1 通知対象者	・ ・ ・ ・ ・ 4
2-2 送付物の内容	・ ・ ・ ・ ・ 5
2-3 除外設定	・ ・ ・ ・ ・ 5
2-4 通知実績	・ ・ ・ ・ ・ 5
2-5 事業委託	・ ・ ・ ・ ・ 5
3. ジェネリック医薬品への切替え状況	
3-1 全体	・ ・ ・ ・ ・ 6
3-2 被保険者／被扶養者別	・ ・ ・ ・ ・ 7
3-3 男女別	・ ・ ・ ・ ・ 8
3-4 送付／返送（住所不明）別	・ ・ ・ ・ ・ 9
3-5 年齢別	・ ・ ・ ・ ・ 10
3-6 都道府県別	・ ・ ・ ・ ・ 14
4. 軽減効果額	
4-1 軽減効果額	・ ・ ・ ・ ・ 21
4-2 一人当たり軽減効果額ごとの効果	・ ・ ・ ・ ・ 22
4-3 被保険者／被扶養者別	・ ・ ・ ・ ・ 22
4-4 男女別	・ ・ ・ ・ ・ 23
4-5 送付／返送（住所不明）別	・ ・ ・ ・ ・ 23
4-6 年齢別	・ ・ ・ ・ ・ 24
4-7 都道府県別	・ ・ ・ ・ ・ 26

## 1 概要

船員保険では、加入者の皆さまの薬代の負担を減らすことができるとともに、船員保険財政の改善につながることから、「ジェネリック医薬品（後発医薬品）」の普及を推進しています。

その一環として、服用されている新薬（先発医薬品）をジェネリック医薬品に切り替えた場合に、どの位薬代の自己負担の軽減が可能か、対象となる方に通知書を送付しました。

### 通知書を送付した対象の方

1. 20歳以上の方
2. 生活習慣病や慢性疾患等の治療薬として先発医薬品を服用している方
3. ジェネリック医薬品に変更した場合に、薬代の自己負担が一定額以上減ると見込まれる方

### 通知書送付時期

【1回目】 令和元年8月30日

【2回目】 令和2年3月31日

### 通知効果

通知書を送付した翌月（令和元年9月、令和2年4月）のレセプトを用いて軽減効果額を推計しました。

	通知者数	切替人数	切替率	切替者1人あたりの軽減額 (月/円)	軽減効果額 (月/円)	軽減効果額※ (年/円)
1回目	12,176名	2,839名	23.3%	1,399円	約397万円	約4,767万円
2回目	10,549名	2,435名	23.1%	1,545円	約376万円	約4,515万円

※軽減効果額（年/円）は1カ月あたりの軽減効果額を単純に12倍した場合の推計です。

## 2 事業実施内容

### 2-1 通知対象者

通知対象者及び対象医薬品に関する以下の条件により、対象者を抽出し、通知書を作成する。

#### (1) 通知を行う加入者の条件

- ① 20歳以上（通知日時点）の加入者
- ② 生活習慣病や慢性疾患薬等の治療薬として先発医薬品を使用している加入者
- ③ 抽出期間3ヶ月（第1回目：平成31年2月、3月、4月診療分，第2回目：令和元年9月、10月、11月診療分）のいずれかの月の医科レセプトまたは調剤レセプトで、ジェネリック医薬品に切替えた場合の自己負担軽減可能額が、医科レセプト300円以上、調剤レセプト50円以上の加入者

#### (2) 通知薬の条件

- ① 下記薬効にあたる医薬品は通知対象から除外する。

全身麻酔剤	アルキル化剤
催眠鎮静剤、抗不安剤	代謝拮抗剤
抗てんかん剤	抗腫瘍性抗生物質製剤
興奮剤、覚せい剤	抗腫瘍性植物成分製剤
抗パーキンソン剤	その他の腫瘍用薬
精神神経用剤	あへんアルカロイド系麻薬
総合感冒剤 *	コカアルカロイド系製剤
その他の中枢神経系用薬	その他のアルカロイド系麻薬 (天然麻薬)
自律神経剤	合成麻薬
その他の個々の器官系用医薬品	その他の非アルカロイド系麻薬

\* 短期処方薬としては総合感冒剤を除外する。

- ② 医療関係者以外の一般の方に広告を禁じている薬事法第67条に規定されている「政令で定めるがんその他特殊疾病に使用される医薬品」は通知対象から除外する。ただし上記に関連する医薬品以外のがん等に使用される可能性がある医薬品については、医科レセプトの傷病名等により、明らかに「がんその他特殊疾病」でないと判断できる場合に限り、通知対象とする。
- ③ 薬効分類で除外した医薬品以外の精神疾患に使用される可能性がある医薬品については、医科レセプトの傷病名に精神疾患がないと判断した場合に限り、通知対象とする。
- ④ HIVに係る医薬品は通知対象から除外する。

(3) 通知書の表示

- ① 通知書には通知除外薬を除いて、対象者が抽出期間に処方された切り替え可能なすべての医薬品を表示する。
- ② ジェネリック医薬品に切替えることで軽減できる自己負担額は、委託業者保有のレセプトデータベースより平成30年度において最も多く使用されているジェネリック医薬品を選定し、その価格に基づき表示する。

2-2 送付物の内容

通知書は個人宛に送付することとし、送付物の内容は次のとおりとする。

- (1) 通知書
- (2) 送付書兼案内リーフレット
- (3) 船員保険部が用意する同封物（ジェネリック医薬品希望シール、A4通知書）

2-3 除外設定

以下の条件に該当する加入者には送付を行わない。

- ① 加入者情報データに登録（一致データ）のない加入者
- ② 加入者情報データの住所情報に明らかな不備がある加入者
- ③ 船員保険部が通知書を送付しないよう指示をした加入者
- ④ 1回目通知のうち、宛先不明のため返送された加入者

2-4 通知実績

令和元年度に2回通知を行い、1回目は12,176名、2回目は10,549名で合計22,725名に軽減額通知を送付した。

通知区分	通知者数
1回目通知（令和元年8月30日）	12,176名
2回目通知（令和2年3月31日）	10,549名
合計	22,725名

2-5 事業委託

本事業は、日本システム技術株式会社に委託して実施した。

### 3 ジェネリック医薬品への切替え状況

#### 3-1 全体

令和元年度の通知者におけるジェネリック医薬品への切替え者数の合計は延べ5,274名となり、切替え率は23.2%となった。1回目通知の切替え率は23.3%、2回目通知は23.1%であり、1回目通知が0.2ポイント上回ったが、ほぼ同水準となった。

通知区分	通知者数	切替え者数	切替え率
1回目通知	12,176名	2,839名	<b>23.3%</b>
2回目通知	10,549名	2,435名	<b>23.1%</b>
合計	22,725名	<b>5,274名</b>	<b>23.2%</b>

また、通知者のうち、軽減額通知後の1か月間で医療機関を受診した方（分析対象者数）は、1回目通知で5,737名、2回目通知で5,149名となり、通知者数に比例している。切替え率は1回目通知で49.5%、2回目通知で47.3%と1回目通知が2.2ポイント上回った。

通知区分	分析対象者数	切替え者数	切替え率
1回目通知	<b>5,737名</b>	2,839名	<b>49.5%</b>
2回目通知	<b>5,149名</b>	2,435名	<b>47.3%</b>
合計	10,886名	5,274名	48.4%

### 3-2 被保険者／被扶養者別

ジェネリック医薬品への切替え率を被保険者、被扶養者別にみると、1回目通知では被扶養者の切替え率が被保険者を7.8ポイント、2回目通知で5.3ポイント上回った。分析対象者に絞ると、切替え率は1回目通知で49.5%、2回目通知で47.3%となり、それぞれ被保険者と被扶養者でほぼ同等となった。

#### ■1回目通知

・通知者全体を母数とした場合

通知区分	通知者数	切替え者数	切替え率
被保険者	6,845名	1,361名	<b>19.9%</b>
被扶養者	5,331名	1,478名	<b>27.7%</b>
合計	12,176名	2,839名	23.3%

・通知者のうち、分析対象者を母数とした場合

通知区分	分析対象者数	切替え者数	切替え率
被保険者	2,744名	1,361名	<b>49.6%</b>
被扶養者	2,993名	1,478名	<b>49.4%</b>
合計	5,737名	2,839名	<b>49.5%</b>

#### ■2回目通知

・通知者全体を母数とした場合

通知区分	通知者数	切替え者数	切替え率
被保険者	5,794名	1,197名	<b>20.7%</b>
被扶養者	4,755名	1,238名	<b>26.0%</b>
合計	10,549名	2,435名	23.1%

・通知者のうち、分析対象者を母数とした場合

通知区分	分析対象者数	切替え者数	切替え率
被保険者	2,516名	1,197名	<b>47.6%</b>
被扶養者	2,633名	1,238名	<b>47.0%</b>
合計	5,149名	2,435名	<b>47.3%</b>

### 3-3 男女別

ジェネリック医薬品への切替え率を男女別にみると、1回目通知、2回目通知ともに女性の方が通知数は少ないものの、切替え率が男性を上回った。ただし、分析対象者数は男女ともにほぼ同数であり、切替え率も50%弱で同等となった。

#### ■1回目通知

- ・通知者全体を母数とした場合

通知区分	通知者数	切替え者数	切替え率
男性	7,031名	1,398名	<b>19.9%</b>
女性	5,145名	1,441名	<b>28.0%</b>
合計	12,176名	2,839名	23.3%

- ・通知者のうち、分析対象者を母数とした場合

通知区分	分析対象者数	切替え者数	切替え率
男性	2,840名	1,398名	<b>49.2%</b>
女性	2,897名	1,441名	<b>49.7%</b>
合計	5,737名	2,839名	49.5%

#### ■2回目通知

- ・通知者全体を母数とした場合

通知区分	通知者数	切替え者数	切替え率
男性	5,955名	1,249名	<b>21.0%</b>
女性	4,594名	1,186名	<b>25.8%</b>
合計	10,549名	2,435名	23.1%

- ・通知者のうち、分析対象者を母数とした場合

通知区分	分析対象者数	切替え者数	切替え率
男性	2,609名	1,249名	<b>47.9%</b>
女性	2,540名	1,186名	<b>46.7%</b>
合計	5,149名	2,435名	47.3%



### 3-4 送付／返送（住所不明）別

ジェネリック医薬品への切替え率を送付／返送（住所不明）別にみると、1回目通知、2回目通知ともに送付された方が返送された方を上回った。分析対象者を母数とした場合も、送付された方が返送された方を上回った。返送された方の人数は1回目で169名、2回目で194名と少なく、単純に切替え率を比較するのは難しいが、通知における効果が見受けられる。

#### ■1回目通知

- ・通知者全体を母数とした場合

通知区分	通知者数	切替え者数	切替え率
送付	12,007名	2,813名	<b>23.4%</b>
返送	<b>169名</b>	26名	<b>15.4%</b>
合計	12,176名	2,839名	23.3%

- ・通知者のうち、分析対象者を母数とした場合

通知区分	分析対象者数	切替え者数	切替え率
送付	5,677名	2,813名	<b>49.6%</b>
返送	60名	26名	<b>43.3%</b>
合計	5,737名	2,839名	49.5%

#### ■2回目通知

- ・通知者全体を母数とした場合

通知区分	通知者数	切替え者数	切替え率
送付	10,355名	2,405名	<b>23.2%</b>
返送	<b>194名</b>	30名	<b>15.5%</b>
合計	10,549名	2,435名	23.1%

- ・通知者のうち、分析対象者を母数とした場合

通知区分	分析対象者数	切替え者数	切替え率
送付	5,076名	2,405名	<b>47.4%</b>
返送	73名	30名	<b>41.1%</b>
合計	5,149名	2,435名	47.3%

### 3-5 年齢別

1回目通知者のジェネリック医薬品への切替え率を年齢別にみると、50歳以上の切替え率が高い傾向にある。また20～45歳の切替え率が低い結果となった。

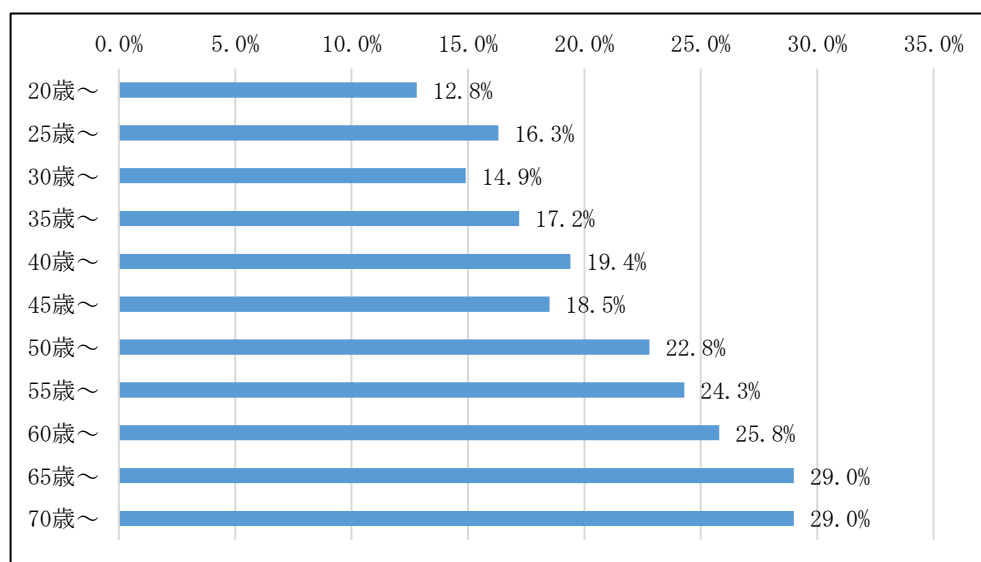
#### ■1回目通知

・通知者全体を母数とした場合

通知区分	通知者数	切替え者数	切替え率
20歳～	483名	62名	12.8%
25歳～	485名	79名	16.3%
30歳～	562名	84名	14.9%
35歳～	676名	116名	17.2%
40歳～	797名	155名	19.4%
45歳～	917名	170名	18.5%
50歳～	1,212名	276名	22.8%
55歳～	1,733名	421名	24.3%
60歳～	2,004名	517名	25.8%
65歳～	2,026名	587名	29.0%
70歳～	1,281名	372名	29.0%
合計	12,176名	2,839名	23.3%

年齢算出基準日：令和元年9月1日

#### 【年齢別切替え率】



1 回目通知者の分析対象者を母数として、ジェネリック医薬品への切替え率を年齢別にみると、30～35 歳、45～50 歳の切替え率が他の年齢よりやや低い、概ね同程度であった。通知者全体を母数とした場合、20～45 歳の年齢の切替え率が低かったが、通知後 1 か月の医療機関受診が少なかったことが要因であったと考えられる。

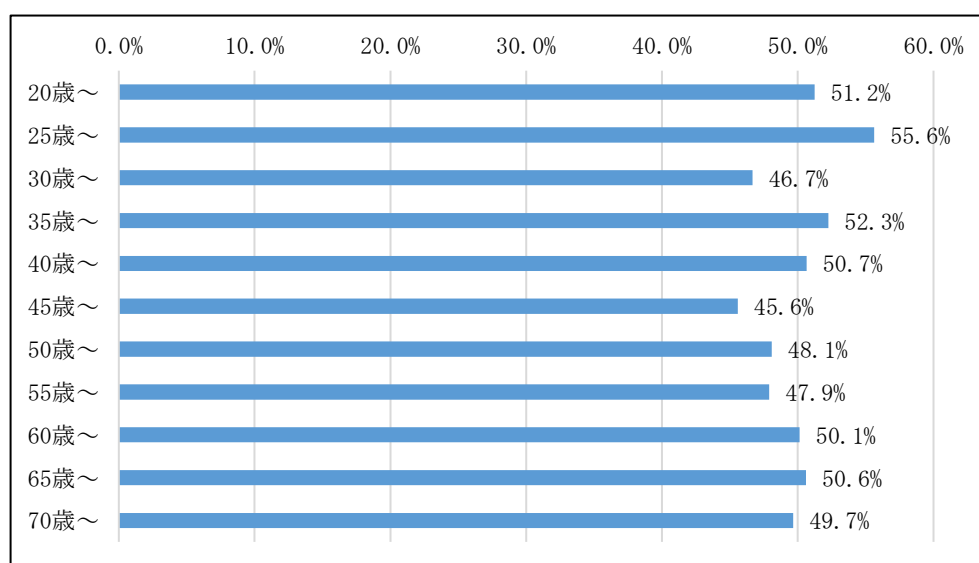
■ 1 回目通知

・ 通知者のうち、分析対象者を母数とした場合

通知区分	分析対象者数	切替え者数	切替え率
20 歳～	121 名	62 名	51.2%
25 歳～	142 名	79 名	55.6%
30 歳～	180 名	84 名	<b>46.7%</b>
35 歳～	222 名	116 名	52.3%
40 歳～	306 名	155 名	50.7%
45 歳～	373 名	170 名	<b>45.6%</b>
50 歳～	574 名	276 名	48.1%
55 歳～	879 名	421 名	47.9%
60 歳～	1,031 名	517 名	50.1%
65 歳～	1,160 名	587 名	50.6%
70 歳～	749 名	372 名	49.7%
合計	5,737 名	2,839 名	49.5%

年齢算出基準日：令和元年 9 月 1 日

【年齢別切替え率】



2回目の通知者について、ジェネリック医薬品への切替え率を年齢別にみると、50歳以上の切替え率が高い傾向にあり、20～35歳の切替え率が低い結果となった。

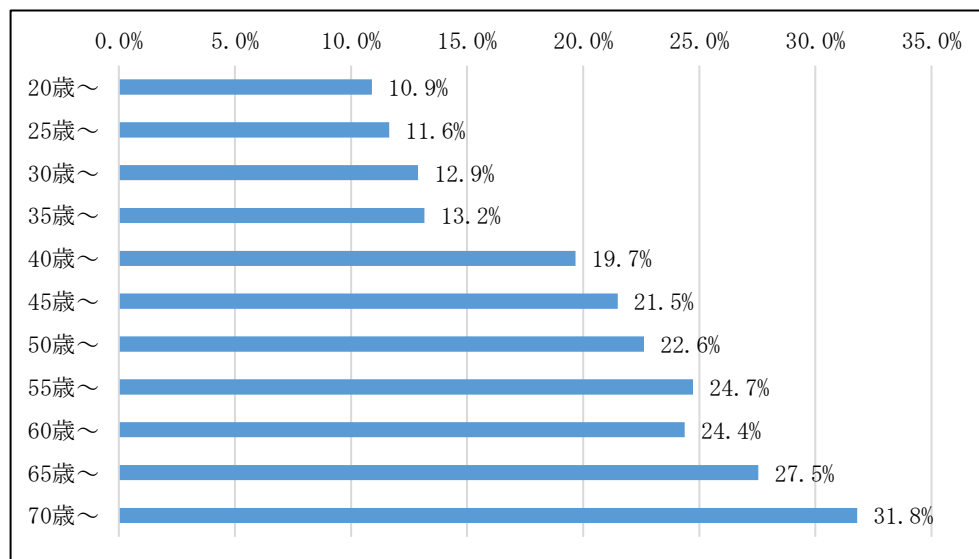
■2回目通知

・通知者全体を母数とした場合

通知区分	通知者数	切替え者数	切替え率
20歳～	422名	46名	10.9%
25歳～	352名	41名	11.6%
30歳～	481名	62名	12.9%
35歳～	532名	70名	13.2%
40歳～	656名	129名	19.7%
45歳～	810名	174名	21.5%
50歳～	1,070名	242名	22.6%
55歳～	1,472名	364名	24.7%
60歳～	1,756名	428名	24.4%
65歳～	1,743名	480名	27.5%
70歳～	1,255名	399名	31.8%
合計	10,549名	2,435名	23.1%

年齢算出基準日：令和2年4月1日

【年齢別切替え率】



2回目の通知者の分析対象者を母数として、ジェネリック医薬品への切替え率を年齢別にみると、70歳以上の切替え率は52.6%と最も高く、60～65歳の切替え率は43.9%と最も低く、35～40歳が44.9%と続いている。

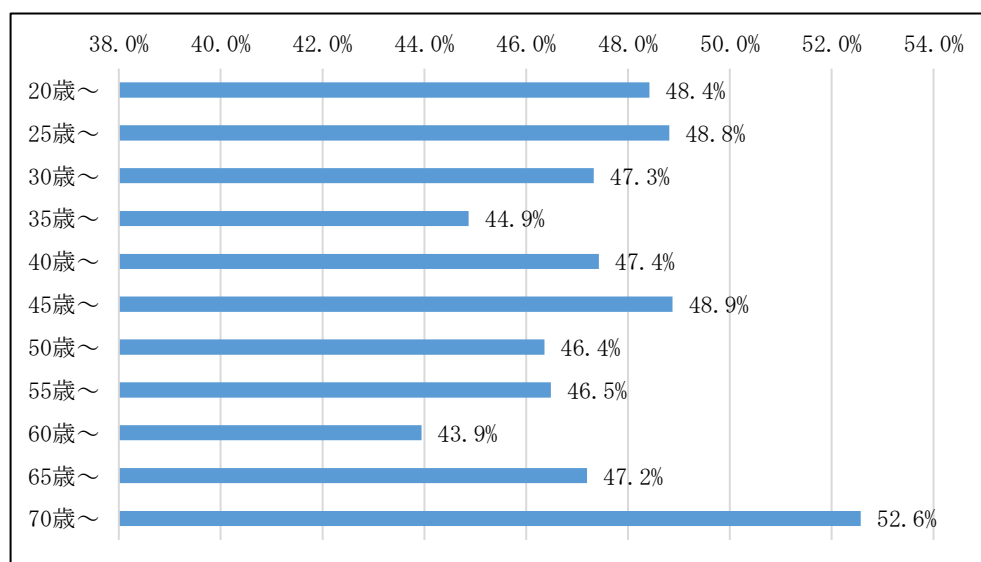
■2回目通知

・通知者のうち、分析対象者を母数とした場合

通知区分	分析対象者数	切替え者数	切替え率
20歳～	95名	46名	48.4%
25歳～	84名	41名	48.8%
30歳～	131名	62名	47.3%
35歳～	156名	70名	<b>44.9%</b>
40歳～	272名	129名	47.4%
45歳～	356名	174名	48.9%
50歳～	522名	242名	46.4%
55歳～	783名	364名	46.5%
60歳～	974名	428名	<b>43.9%</b>
65歳～	1,017名	480名	47.2%
70歳～	759名	399名	<b>52.6%</b>
合計	5,149名	2,435名	47.3%

年齢算出基準日：令和2年4月1日

【年齢別切替え率】



### 3-6 都道府県別

ジェネリック医薬品への切替え率を都道府県別にみると、1回目通知で、通知者数 500 名を超えている都道府県のうち、北海道が 8.6%、宮城が 16.2%と全体の切替え率 23.3%を下回った。切替え率が一番高かったのは熊本で 31.0%となった。

#### ■1回目通知

・通知者全体を母数とした場合

通知区分	通知者数	切替え者数	切替え率	レセプト 1件当たり 処方日数
<b>北海道</b>	<b>700 名</b>	<b>60 名</b>	<b>8.6%</b>	<b>59.6 日</b>
青森	358 名	40 名	11.2%	57.7 日
岩手	322 名	44 名	13.7%	65.7 日
<b>宮城</b>	<b>859 名</b>	<b>139 名</b>	<b>16.2%</b>	<b>59.7 日</b>
秋田	73 名	8 名	11.0%	60.0 日
山形	59 名	10 名	16.9%	49.0 日
福島	157 名	13 名	8.3%	54.4 日
茨城	133 名	14 名	10.5%	73.9 日
栃木	8 名	2 名	25.0%	119.6 日
群馬	10 名	0 名	0.0%	33.2 日
埼玉	43 名	11 名	25.6%	36.4 日
千葉	418 名	94 名	22.5%	55.8 日
東京	132 名	23 名	17.4%	46.8 日
神奈川	397 名	81 名	20.4%	38.7 日
新潟	96 名	32 名	33.3%	36.5 日
富山	34 名	4 名	11.8%	84.9 日
石川	126 名	29 名	23.0%	67.3 日
福井	50 名	16 名	32.0%	54.3 日
山梨	6 名	0 名	0.0%	25.2 日
長野	6 名	0 名	0.0%	18.0 日
岐阜	5 名	1 名	20.0%	54.4 日
静岡	268 名	65 名	24.3%	45.3 日
愛知	140 名	41 名	29.3%	59.1 日
三重	278 名	73 名	26.3%	50.5 日
滋賀	2 名	0 名	0.0%	32.5 日

京都	21 名	7 名	33.3%	63.0 日
大阪	177 名	39 名	22.0%	48.4 日
<b>兵庫</b>	<b>550 名</b>	<b>140 名</b>	<b>25.5%</b>	<b>50.4 日</b>
奈良	8 名	2 名	25.0%	106.3 日
和歌山	92 名	25 名	27.2%	62.3 日
鳥取	76 名	22 名	28.9%	60.5 日
島根	184 名	55 名	29.9%	53.8 日
岡山	125 名	30 名	24.0%	50.3 日
広島	467 名	109 名	23.3%	48.9 日
<b>山口</b>	<b>520 名</b>	<b>151 名</b>	<b>29.0%</b>	<b>46.2 日</b>
徳島	227 名	61 名	26.9%	49.5 日
香川	220 名	55 名	25.0%	47.0 日
<b>愛媛</b>	<b>642 名</b>	<b>163 名</b>	<b>25.4%</b>	<b>58.7 日</b>
高知	357 名	85 名	23.8%	52.1 日
<b>福岡</b>	<b>541 名</b>	<b>150 名</b>	<b>27.7%</b>	<b>42.1 日</b>
佐賀	133 名	46 名	34.6%	50.6 日
<b>長崎</b>	<b>1,253 名</b>	<b>363 名</b>	<b>29.0%</b>	<b>53.8 日</b>
<b>熊本</b>	<b>590 名</b>	<b>183 名</b>	<b>31.0%</b>	<b>58.8 日</b>
大分	352 名	95 名	27.0%	57.5 日
宮崎	417 名	107 名	25.7%	46.0 日
鹿児島	435 名	125 名	28.7%	53.5 日
沖縄	109 名	26 名	23.9%	47.4 日
合計	12,176 名	2,839 名	<b>23.3%</b>	52.6 日

分析対象者を母数として、ジェネリック医薬品への切替え率を都道府県別にみると、1 回目通知で、分析対象者数 200 名を超えている都道府県のうち、兵庫、広島、山口、愛媛が全体の切替え率 49.5%を下回った。

■1 回目通知

・通知者のうち、分析対象者を母数とした場合

通知区分	分析対象者数	切替え者数	切替え率	レセプト 1 件当たり 処方日数
北海道	129 名	60 名	46.5%	59.6 日
青森	90 名	40 名	44.4%	57.7 日
岩手	103 名	44 名	42.7%	65.7 日
<b>宮城</b>	<b>281 名</b>	<b>139 名</b>	<b>49.5%</b>	<b>59.7 日</b>
秋田	17 名	8 名	47.1%	60.0 日
山形	16 名	10 名	62.5%	49.0 日
福島	26 名	13 名	50.0%	54.4 日
茨城	19 名	14 名	73.7%	73.9 日
栃木	3 名	2 名	66.7%	119.6 日
群馬	5 名	0 名	0.0%	33.2 日
埼玉	17 名	11 名	64.7%	36.4 日
千葉	193 名	94 名	48.7%	55.8 日
東京	57 名	23 名	40.4%	46.8 日
神奈川	174 名	81 名	46.6%	38.7 日
新潟	53 名	32 名	60.4%	36.5 日
富山	15 名	4 名	26.7%	84.9 日
石川	62 名	29 名	46.8%	67.3 日
福井	26 名	16 名	61.5%	54.3 日
山梨	2 名	0 名	0.0%	25.2 日
長野	1 名	0 名	0.0%	18.0 日
岐阜	3 名	1 名	33.3%	54.4 日
静岡	125 名	65 名	52.0%	45.3 日
愛知	73 名	41 名	56.2%	59.1 日
三重	150 名	73 名	48.7%	50.5 日
滋賀	1 名	0 名	0.0%	32.5 日
京都	10 名	7 名	70.0%	63.0 日



大阪	86 名	39 名	45.3%	48.4 日
<b>兵庫</b>	<b>294 名</b>	<b>140 名</b>	<b>47.6%</b>	<b>50.4 日</b>
奈良	5 名	2 名	40.0%	106.3 日
和歌山	54 名	25 名	46.3%	62.3 日
鳥取	42 名	22 名	52.4%	60.5 日
島根	108 名	55 名	50.9%	53.8 日
岡山	64 名	30 名	46.9%	50.3 日
<b>広島</b>	<b>243 名</b>	<b>109 名</b>	<b>44.9%</b>	<b>48.9 日</b>
<b>山口</b>	<b>308 名</b>	<b>151 名</b>	<b>49.0%</b>	<b>46.2 日</b>
徳島	123 名	61 名	49.6%	49.5 日
香川	117 名	55 名	47.0%	47.0 日
<b>愛媛</b>	<b>360 名</b>	<b>163 名</b>	<b>45.3%</b>	<b>58.7 日</b>
高知	188 名	85 名	45.2%	52.1 日
<b>福岡</b>	<b>277 名</b>	<b>150 名</b>	<b>54.2%</b>	<b>42.1 日</b>
佐賀	91 名	46 名	50.5%	50.6 日
<b>長崎</b>	<b>697 名</b>	<b>363 名</b>	<b>52.1%</b>	<b>53.8 日</b>
<b>熊本</b>	<b>338 名</b>	<b>183 名</b>	<b>54.1%</b>	<b>58.8 日</b>
大分	183 名	95 名	51.9%	57.5 日
<b>宮崎</b>	<b>206 名</b>	<b>107 名</b>	<b>51.9%</b>	<b>46.0 日</b>
<b>鹿児島</b>	<b>246 名</b>	<b>125 名</b>	<b>50.8%</b>	<b>53.5 日</b>
沖縄	56 名	26 名	46.4%	47.4 日
合計	5,737 名	2,839 名	<b>49.5%</b>	52.6 日

2回目通知における切替え率は、通知者数500名を超えている都道府県のうち、北海道が9.4%、宮城が14.0%、愛媛が22.8%となり、全体の切替え率23.1%を下回った。切替え率が一番高かったのは長崎の26.4%となっている。

■2回目通知

・通知者全体を母数とした場合

通知区分	通知者数	切替え者数	切替え率	レセプト 1件当たり 処方日数
<b>北海道</b>	<b>641名</b>	<b>60名</b>	<b>9.4%</b>	<b>67.5日</b>
青森	302名	38名	12.6%	60.5日
岩手	280名	40名	14.3%	73.9日
<b>宮城</b>	<b>693名</b>	<b>97名</b>	<b>14.0%</b>	<b>66.3日</b>
秋田	65名	6名	9.2%	81.9日
山形	47名	9名	19.1%	69.0日
福島	133名	14名	10.5%	58.3日
茨城	104名	9名	8.7%	64.4日
栃木	9名	2名	22.2%	60.0日
群馬	7名	2名	28.6%	44.1日
埼玉	44名	8名	18.2%	48.3日
千葉	353名	84名	23.8%	62.3日
東京	127名	27名	21.3%	33.7日
神奈川	311名	62名	19.9%	50.9日
新潟	75名	23名	30.7%	51.2日
富山	23名	6名	26.1%	74.4日
石川	121名	40名	33.1%	104.8日
福井	47名	11名	23.4%	64.6日
山梨	5名	1名	20.0%	45.2日
長野	5名	1名	20.0%	38.7日
岐阜	5名	1名	20.0%	51.2日
静岡	198名	52名	26.3%	48.4日
愛知	124名	29名	23.4%	64.3日
三重	188名	53名	28.2%	57.2日
滋賀	6名	2名	33.3%	42.3日
京都	22名	4名	18.2%	82.4日

大阪	147 名	30 名	20.4%	59.1 日
<b>兵庫</b>	<b>549 名</b>	<b>138 名</b>	<b>25.1%</b>	<b>60.2 日</b>
奈良	6 名	1 名	16.7%	79.8 日
和歌山	86 名	22 名	25.6%	76.1 日
鳥取	87 名	26 名	29.9%	53.6 日
島根	191 名	62 名	32.5%	62.6 日
岡山	110 名	18 名	16.4%	56.8 日
広島	408 名	103 名	25.2%	53.4 日
山口	477 名	149 名	31.2%	57.7 日
徳島	206 名	56 名	27.2%	64.2 日
香川	178 名	41 名	23.0%	57.2 日
<b>愛媛</b>	<b>561 名</b>	<b>128 名</b>	<b>22.8%</b>	<b>66.7 日</b>
高知	258 名	54 名	20.9%	57.2 日
福岡	482 名	113 名	23.4%	51.9 日
佐賀	142 名	47 名	33.1%	57.0 日
<b>長崎</b>	<b>1,061 名</b>	<b>280 名</b>	<b>26.4%</b>	<b>67.1 日</b>
熊本	489 名	137 名	28.0%	68.7 日
大分	309 名	100 名	32.4%	63.7 日
宮崎	337 名	96 名	28.5%	58.1 日
鹿児島	408 名	123 名	30.1%	61.4 日
沖縄	122 名	30 名	24.6%	51.3 日
合計	10,549 名	2,435 名	<b>23.1%</b>	61.8 日

分析対象者を母数として、ジェネリック医薬品への切替え率を都道府県別にみると、2 回目通知で、分析対象者数 200 名を超えている都道府県のうち、宮城、兵庫、広島、愛媛、福岡、長崎が全体の切替え率 47.3%を下回った。

■2 回目通知

・通知者のうち、分析対象者を母数とした場合

通知区分	分析対象者数	切替え者数	切替え率	レセプト 1 件当たり 処方日数
北海道	133 名	60 名	45.1%	67.5 日
青森	73 名	38 名	52.1%	60.5 日
岩手	88 名	40 名	45.5%	73.9 日
<b>宮城</b>	<b>232 名</b>	<b>97 名</b>	<b>41.8%</b>	<b>66.3 日</b>
秋田	21 名	6 名	28.6%	81.9 日
山形	12 名	9 名	75.0%	69.0 日
福島	26 名	14 名	53.8%	58.3 日
茨城	11 名	9 名	81.8%	64.4 日
栃木	4 名	2 名	50.0%	60.0 日
群馬	3 名	2 名	66.7%	44.1 日
埼玉	20 名	8 名	40.0%	48.3 日
千葉	168 名	84 名	50.0%	62.3 日
東京	49 名	27 名	55.1%	33.7 日
神奈川	143 名	62 名	43.4%	50.9 日
新潟	37 名	23 名	62.2%	51.2 日
富山	13 名	6 名	46.2%	74.4 日
石川	75 名	40 名	53.3%	104.8 日
福井	22 名	11 名	50.0%	64.6 日
山梨	2 名	1 名	50.0%	45.2 日
長野	1 名	1 名	100.0%	38.7 日
岐阜	3 名	1 名	33.3%	51.2 日
静岡	105 名	52 名	49.5%	48.4 日
愛知	80 名	29 名	36.3%	64.3 日
三重	106 名	53 名	50.0%	57.2 日
滋賀	2 名	2 名	100.0%	42.3 日
京都	11 名	4 名	36.4%	82.4 日

大阪	72名	30名	41.7%	59.1日
<b>兵庫</b>	<b>303名</b>	<b>138名</b>	<b>45.5%</b>	<b>60.2日</b>
奈良	3名	1名	33.3%	79.8日
和歌山	49名	22名	44.9%	76.1日
鳥取	49名	26名	53.1%	53.6日
島根	126名	62名	49.2%	62.6日
岡山	55名	18名	32.7%	56.8日
<b>広島</b>	<b>221名</b>	<b>103名</b>	<b>46.6%</b>	<b>53.4日</b>
<b>山口</b>	<b>283名</b>	<b>149名</b>	<b>52.7%</b>	<b>57.7日</b>
徳島	120名	56名	46.7%	64.2日
香川	98名	41名	41.8%	57.2日
<b>愛媛</b>	<b>327名</b>	<b>128名</b>	<b>39.1%</b>	<b>66.7日</b>
高知	117名	54名	46.2%	57.2日
<b>福岡</b>	<b>245名</b>	<b>113名</b>	<b>46.1%</b>	<b>51.9日</b>
佐賀	97名	47名	48.5%	57.0日
<b>長崎</b>	<b>608名</b>	<b>280名</b>	<b>46.1%</b>	<b>67.1日</b>
<b>熊本</b>	<b>277名</b>	<b>137名</b>	<b>49.5%</b>	<b>68.7日</b>
大分	180名	100名	55.6%	63.7日
宮崎	178名	96名	53.9%	58.1日
<b>鹿児島</b>	<b>239名</b>	<b>123名</b>	<b>51.5%</b>	<b>61.4日</b>
沖縄	62名	30名	48.4%	51.3日
合計	5,149名	2,435名	<b>47.3%</b>	61.8日

#### 4 軽減効果額

##### 4-1 軽減効果額

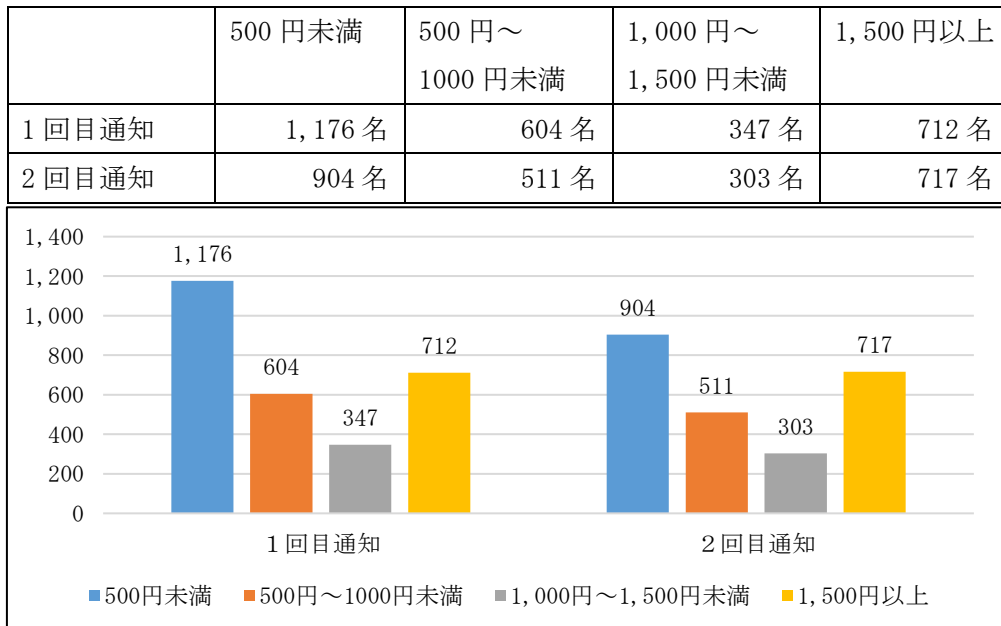
1回目、2回目の通知後1か月の軽減効果額合計は約774万円となり、切替え者数一人当たりの軽減効果額は1,467円となった。1回目、2回目通知の比較では、2回目通知が1回目通知を上回っている。

通知区分	切替え者数	軽減効果額※	一人当たり 軽減効果額
1回目通知	2,839名	3,972,728円	<b>1,399円</b>
2回目通知	2,435名	3,762,608円	<b>1,545円</b>
合計	5,274名	<b>7,735,336円</b>	<b>1,467円</b>

※1回目通知は9月診療分、2回目通知は4月診療分より算出。

#### 4-2 一人当たり軽減効果額ごとの人数

一人当たり軽減効果額を 500 円単位に分け、それぞれの対象者数をみると、1 回目、2 回目ともに 500 円未満が最も多く、次いで 1,500 円以上となっている。10,000 円を超える方が、1 回目通知で 35 名、2 回目通知で 36 名存在している為、これらの方が一人当たり軽減効果額の平均を押し上げていると考えられる。



#### 4-3 被保険者／被扶養者別

一人当たり軽減効果額を被保険者、被扶養者別にみると、1 回目、2 回目ともに被保険者が被扶養者を約 200 円～300 円上回った。切替え者数は被保険者の方が少ない為、軽減効果額の高い医薬品の処方が多かったことが一因と考えられる。

##### ■ 1 回目通知

通知区分	切替え者数	軽減効果額	一人当たり軽減効果額	軽減効果額 5,000 円以上
被保険者	1,361 名	2,046,442 円	1,504 円	75 名
被扶養者	1,478 名	1,926,286 円	1,303 円	62 名
合計	2,839 名	3,972,728 円	1,399 円	137 名

##### ■ 2 回目通知

通知区分	切替え者数	軽減効果額	一人当たり軽減効果額	軽減効果額 5,000 円以上
被保険者	1,197 名	2,014,778 円	1,683 円	84 名
被扶養者	1,238 名	1,747,830 円	1,412 円	60 名
合計	2,435 名	3,762,608 円	1,545 円	144 名

#### 4-4 男女別

一人当たり軽減効果額を男女別にみると、1回目通知、2回目通知ともに男性が女性を上回った。切替え者数は男女ほぼ同数の為、男性の方が軽減効果額の高い医薬品を処方していると考えられる。

##### ■1回目通知

通知区分	切替え者数	軽減効果額	一人当たり軽減効果額
男性	1,398名	2,137,783円	<b>1,529円</b>
女性	1,441名	1,834,945円	<b>1,273円</b>
合計	2,839名	3,972,728円	1,399円

##### ■2回目通知

通知区分	切替え者数	軽減効果額	一人当たり軽減効果額
男性	1,249名	2,126,307円	<b>1,702円</b>
女性	1,186名	1,636,301円	<b>1,380円</b>
合計	2,435名	3,762,608円	1,545円

#### 4-5 送付／返送（住所不明）別

一人当たり軽減効果額を送付／返送（住所不明）別にみると、1回目通知は送付した方が返送された方を上回っているが、2回目通知では逆転している。

##### ■1回目通知

通知区分	切替え者数	軽減効果額	一人当たり軽減効果額
送付	2,813名	3,946,381円	<b>1,403円</b>
返送	26名	26,347円	<b>1,013円</b>
合計	2,839名	3,972,728円	1,399円

##### ■2回目通知

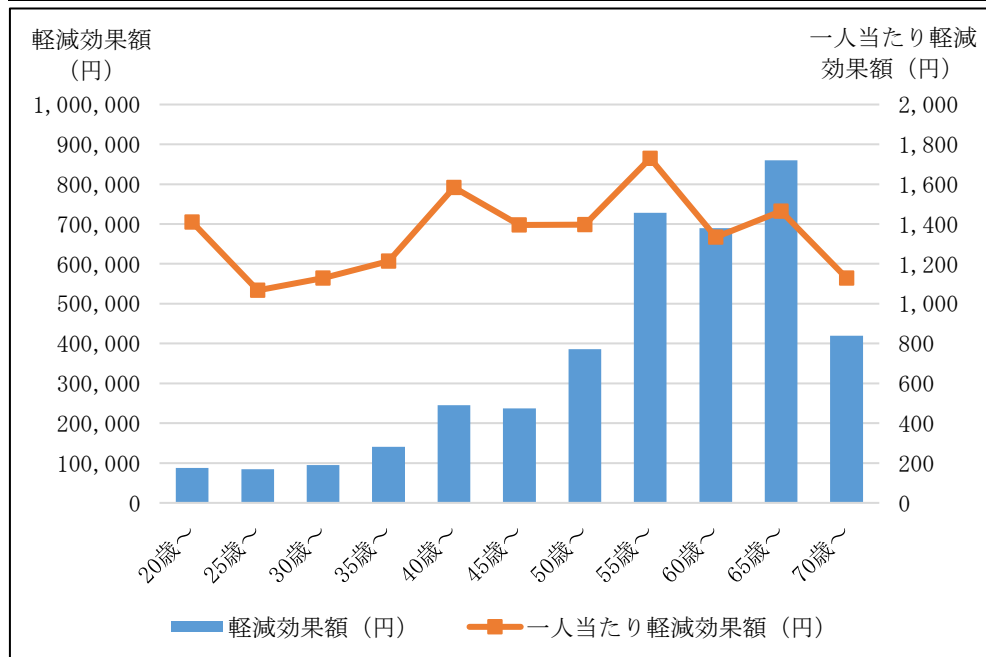
通知区分	切替え者数	軽減効果額	一人当たり軽減効果額
送付	2,405名	3,684,603円	<b>1,532円</b>
返送	30名	78,005円	<b>2,600円</b>
合計	2,435名	3,762,608円	1,545円

#### 4-6 年齢別

1 回目通知の一人当たり軽減効果額を年齢別にみると、55～60 歳で 1,730 円と高くなっている。軽減効果額の高い医薬品が処方された方が多いと考えられる。

##### ■ 1 回目通知

通知区分	切替え者数	軽減効果額	一人当たり軽減効果額
20 歳～	62 名	87,438 円	1,410 円
25 歳～	79 名	84,303 円	1,067 円
30 歳～	84 名	94,818 円	1,129 円
35 歳～	116 名	140,735 円	1,213 円
40 歳～	155 名	245,532 円	1,584 円
45 歳～	170 名	237,307 円	1,396 円
50 歳～	276 名	385,516 円	1,397 円
55 歳～	421 名	728,337 円	<b>1,730 円</b>
60 歳～	517 名	689,423 円	1,334 円
65 歳～	587 名	859,703 円	1,465 円
70 歳～	372 名	419,617 円	1,128 円
合計	2,839 名	3,972,728 円	1,399 円



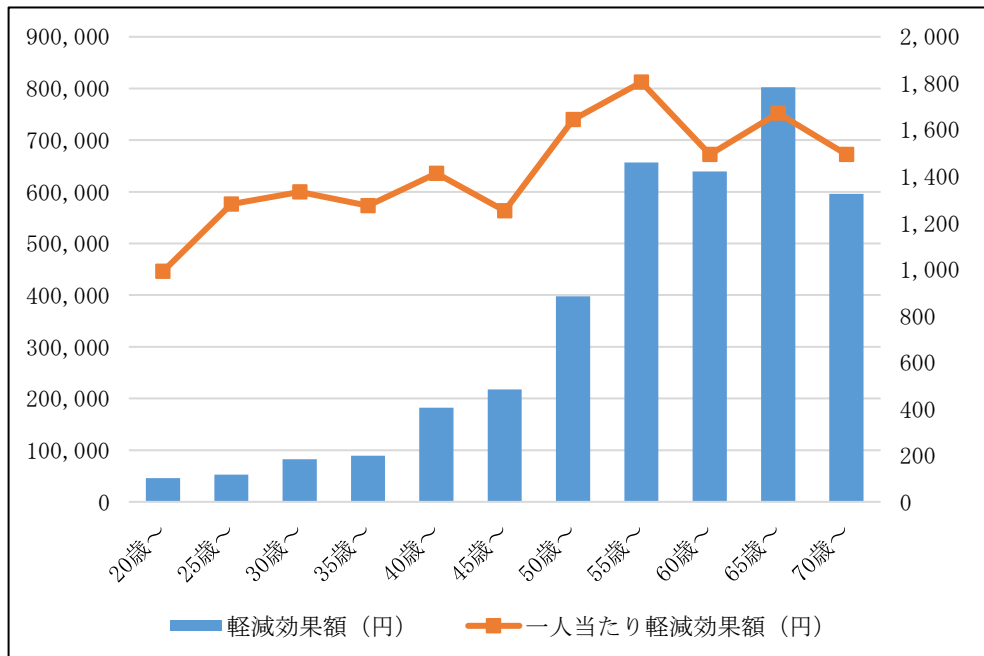
※軽減効果額は小数点第一位を四捨五入している為、合計と内訳が一致しません。



2 回目通知の一人当たり軽減効果額を年齢別にみると、55～60 歳で 1,805 円と高くなっている。軽減効果額の高い医薬品が処方された方が多いと考えられる。

■ 2 回目通知

通知区分	切替え者数	軽減効果額	一人当たり軽減効果額
20 歳～	46 名	45,582 円	991 円
25 歳～	41 名	52,506 円	1,281 円
30 歳～	62 名	82,660 円	1,333 円
35 歳～	70 名	89,116 円	1,273 円
40 歳～	129 名	182,283 円	1,413 円
45 歳～	174 名	217,747 円	1,251 円
50 歳～	242 名	397,756 円	1,644 円
55 歳～	364 名	656,956 円	<b>1,805 円</b>
60 歳～	428 名	639,524 円	1,494 円
65 歳～	480 名	802,456 円	1,672 円
70 歳～	399 名	596,020 円	1,494 円
合計	2,435 名	3,762,608 円	1,545 円



※軽減効果額は小数点第一位を四捨五入している為、合計と内訳が一致しません。

#### 4-7 都道府県別

1 回目通知の一人当たり軽減効果額を都道府県別にみると、切替え者数 100 名を超えている都道府県のうち、兵庫、広島、山口、長崎、宮崎、鹿児島が平均の 1,399 円を下回った。

##### ■1 回目通知

通知区分	切替え者数	軽減効果額	一人当たり 軽減効果額
北海道	60 名	92,406 円	1,540 円
青森	40 名	68,242 円	1,706 円
岩手	44 名	49,296 円	1,120 円
<b>宮城</b>	<b>139 名</b>	<b>230,268 円</b>	<b>1,657 円</b>
秋田	8 名	18,429 円	2,304 円
山形	10 名	18,441 円	1,844 円
福島	13 名	12,171 円	936 円
茨城	14 名	11,757 円	840 円
栃木	2 名	7,118 円	3,559 円
群馬	0 名	0 円	-
埼玉	11 名	13,350 円	1,214 円
千葉	94 名	119,640 円	1,273 円
東京	23 名	35,119 円	1,527 円
神奈川	81 名	123,524 円	1,525 円
新潟	32 名	33,006 円	1,031 円
富山	4 名	3,323 円	831 円
石川	29 名	27,728 円	956 円
福井	16 名	17,440 円	1,090 円
山梨	0 名	0 円	-
長野	0 名	0 円	-
岐阜	1 名	181 円	181 円
静岡	65 名	125,254 円	1,927 円
愛知	41 名	60,780 円	1,482 円
三重	73 名	83,740 円	1,147 円
滋賀	0 名	0 円	-
京都	7 名	6,277 円	897 円
大阪	39 名	79,796 円	2,046 円
<b>兵庫</b>	<b>140 名</b>	<b>191,274 円</b>	<b>1,366 円</b>

奈良	2 名	7,321 円	3,661 円
和歌山	25 名	27,163 円	1,087 円
鳥取	22 名	17,341 円	788 円
島根	55 名	172,842 円	3,143 円
岡山	30 名	26,616 円	887 円
<b>広島</b>	<b>109 名</b>	<b>145,534 円</b>	<b>1,335 円</b>
<b>山口</b>	<b>151 名</b>	<b>170,634 円</b>	<b>1,130 円</b>
徳島	61 名	96,613 円	1,584 円
香川	55 名	108,006 円	1,964 円
<b>愛媛</b>	<b>163 名</b>	<b>248,687 円</b>	<b>1,526 円</b>
高知	85 名	132,808 円	1,562 円
<b>福岡</b>	<b>150 名</b>	<b>226,529 円</b>	<b>1,510 円</b>
佐賀	46 名	34,128 円	742 円
<b>長崎</b>	<b>363 名</b>	<b>449,678 円</b>	<b>1,239 円</b>
<b>熊本</b>	<b>183 名</b>	<b>262,204 円</b>	<b>1,433 円</b>
大分	95 名	120,369 円	1,267 円
<b>宮崎</b>	<b>107 名</b>	<b>118,193 円</b>	<b>1,105 円</b>
<b>鹿児島</b>	<b>125 名</b>	<b>155,936 円</b>	<b>1,247 円</b>
沖縄	26 名	23,566 円	906 円
合計	2,839 名	3,972,728 円	<b>1,399 円</b>

※軽減効果額は小数点第一位を四捨五入している為、合計と内訳が一致しません。

2回目通知の一人当たり軽減効果額を都道府県別にみると、切替え者数100名を超えている都道府県のうち、広島、福岡、長崎、鹿児島が平均の1,545円を下回った。

■2回目通知

通知区分	切替え者数	軽減効果額	一人当たり軽減効果額
北海道	60名	91,064円	1,518円
青森	38名	78,027円	2,053円
岩手	40名	82,493円	2,062円
宮城	97名	179,440円	1,850円
秋田	6名	12,087円	2,014円
山形	9名	12,512円	1,390円
福島	14名	14,196円	1,014円
茨城	9名	12,248円	1,361円
栃木	2名	6,781円	3,390円
群馬	2名	2,081円	1,040円
埼玉	8名	3,457円	432円
千葉	84名	108,299円	1,289円
東京	27名	51,805円	1,919円
神奈川	62名	70,504円	1,137円
新潟	23名	44,573円	1,938円
富山	6名	16,905円	2,818円
石川	40名	60,171円	1,504円
福井	11名	9,151円	832円
山梨	1名	120円	120円
長野	1名	1,244円	1,244円
岐阜	1名	200円	200円
静岡	52名	80,717円	1,552円
愛知	29名	88,161円	3,040円
三重	53名	49,253円	929円
滋賀	2名	7,618円	3,809円
京都	4名	2,427円	607円
大阪	30名	37,392円	1,246円
<b>兵庫</b>	<b>138名</b>	<b>218,905円</b>	<b>1,586円</b>
奈良	1名	725円	725円

和歌山	22 名	41,527 円	1,888 円
鳥取	26 名	30,991 円	1,192 円
島根	62 名	100,295 円	1,618 円
岡山	18 名	11,405 円	634 円
<b>広島</b>	<b>103 名</b>	<b>133,355 円</b>	<b>1,295 円</b>
<b>山口</b>	<b>149 名</b>	<b>351,098 円</b>	<b>2,356 円</b>
徳島	56 名	65,692 円	1,173 円
香川	41 名	52,860 円	1,289 円
<b>愛媛</b>	<b>128 名</b>	<b>201,583 円</b>	<b>1,575 円</b>
高知	54 名	128,441 円	2,379 円
<b>福岡</b>	<b>113 名</b>	<b>145,061 円</b>	<b>1,284 円</b>
佐賀	47 名	50,028 円	1,064 円
<b>長崎</b>	<b>280 名</b>	<b>317,015 円</b>	<b>1,132 円</b>
<b>熊本</b>	<b>137 名</b>	<b>228,424 円</b>	<b>1,667 円</b>
<b>大分</b>	<b>100 名</b>	<b>181,769 円</b>	<b>1,818 円</b>
宮崎	96 名	151,376 円	1,577 円
<b>鹿児島</b>	<b>123 名</b>	<b>175,982 円</b>	<b>1,431 円</b>
沖縄	30 名	53,151 円	1,772 円
合計	2,435 名	3,762,608 円	<b>1,545 円</b>

※軽減効果額は小数点第一位を四捨五入している為、合計と内訳が一致しません。